

公益財団法人大河内記念会

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

当会は、生産のための科学技術の振興を目的として、従来に引き続き、その事業の根幹をなす大河内賞の表彰事業を実施した。

1. 表彰事業

(1) 大河内賞贈呈

大河内賞審査委員会(大学教授等20名の委員により構成)は、産業団体、学協会、大学、研究機関等から推薦された第70回(令和5年度)大河内賞受賞候補業績について、書類審査、業績内容に関するヒアリングおよび当該業績の製造現場等の実地調査による審査選考を行った。最終的に同委員会により9件が選定され、当会理事会の議を経て、令和6年3月26日に次のとおり大河内賞を贈呈した。受賞業績題目等は、別紙のとおりである。

大河内記念賞(賞状、メダル、副賞金100万円)……………	1件
大河内記念生産特賞(賞状、大型賞牌)……………	1件
大河内記念技術賞(賞状、メダル、副賞金30万円)………	2件
<u>大河内記念生産賞(賞状、賞牌)……………</u>	<u>5件</u>
合 計	9件

(2) 受賞業績報告書等の発行

第69回(令和4年度)大河内賞受賞業績の技術内容を掲載した「大河内賞受賞業績報告書」を発行して、国内の理工系大学、研究開発機関、学協会、産業団体、企業、賛助会員等に配布した。このほか、大河内記念会の事業活動の内容や関連の産業技術関係記事等を掲載する機関誌「五兆」を発行し、上記報告書同様関係各方面に配布した。

(3) 見学会の中止

例年、受賞業績に係るフォローアップに関連して、大河内賞受賞者、当会賛助会員等を交えて開催してきた「生産のための科学技術」に関する見学会について、高齢者を含む大人数の集会となるため、新型コロナ感染拡大防止の観点から開催しなかった。

2. その他

当記念会の表彰事業の充実及び当該事業に係る財政基盤の維持のため、新型コロナ不況と言われる中で賛助会員の減少防止に努めた。

以上

第70回（令和5年度）大河内賞受賞業績・受賞者一覧

大河内記念賞：1件 大河内記念生産特賞：1件 大河内記念技術賞：2件 大河内記念生産賞：5件 合計9件

賞の名称	受賞業績	受賞者(社)
大河内記念賞	通信・自動車市場向け薄層大容量積層セラミックコンデンサ用誘電体材料の開発および量産化	矢尾 剛之 株式会社福井村田製作所 武生事業所 シニアマネージャー 中川 利治 株式会社村田製作所 八日市事業所 マネージャー 武藤 和夫 株式会社村田製作所 八日市事業所 マネージャー
大河内記念生産特賞	最大2.3t可搬の大型6自由度多関節ロボットの開発	ファナック株式会社
大河内記念技術賞	高濁度対応・高透水性中空糸膜モジュールの開発と工業化	藪野 洋平 株式会社クラレ 倉敷事業所 膜・モジュール生産技術開発部 商品開発グループ 主管 科学技術イノベーション博士 中西 弘貴 株式会社クラレ アクア事業推進本部 マーケティンググループ 課長代理 小松 賢作 株式会社クラレ アクア事業推進本部 技術統括・営業支援グループ グループリーダー 竹下 俊光 株式会社クラレ 倉敷事業所 膜・モジュール生産技術開発部 商品開発グループ 係長 井上 一真 株式会社クラレ アクア事業推進本部 アクア営業部 課長
	サイバーフィジカルシステムによる高炉操業の自動化	橋本 佳也 JFEスチール株式会社 スチール研究所 CPS研究開発部 主任研究員 博士(情報学) 山崎 和也 JFEスチール株式会社 スチール研究所 副所長 長谷川伸二 Philippine Sinter Corporation President 山本 哲也 JFEスチール株式会社 製銑技術部 主任部員 河村 和朗 JFEスチール株式会社 データサイエンスプロジェクト部 部長
大河内記念生産賞	半導体デバイスの微細化と生産性向上に貢献する半導体洗浄装置の開発	株式会社SCREENホールディングス 株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ
	形状記憶性を利用した硬質塩化ビニル管による管路更生工法の開発	積水化学工業株式会社 東京都下水道サービス株式会社 足立建設工業株式会社
	高輝度・高精細なOLEDマイクロディスプレイの開発と量産化	ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
	高炉の低炭素化とコスト削減に貢献するコークス強度向上技術の開発	日本製鉄株式会社
	電界吸収型光変調器を集積した半導体レーザーダイオードの開発	三菱電機株式会社

贈賞式 令和6年3月26日(火) 於：日本工業倶楽部会館(東京・丸の内)